



7月  
21日

## 養老鉄道広神戸駅旧ホームをコスモス畑に！

「ごうど町賑わいのあるまちづくり協議会」は広神戸駅の旧ホームにコスモス畑を作りました。これは神チャレンジプロジェクト(神チャレ)の「花のあるくらしづくり」をテーマにした取り組みで、養老鉄道を守り育てる会の会員を含む16名が、旧ホームの石を取り除き、耕運機やクワを用いて土を耕した後、培養土や肥料とともに種をまきました。

協議会の若原和裕会長は「色とりどりのコスモスを咲かせ、毎日駅を利用する人や神戸町に遊びに来た人にも楽しんでもらいたい」と話しました。



7月  
30日

## 遺贈寄付に関する協定を締結



町と大垣共立銀行は、「遺言を活用した、遺贈寄付に関する協定」を締結しました。この協定により、同行の支店などで町への財産寄付を遺言で希望する人には、遺言書の作成や執行などの相談・支援を行うほか、町は町民から相談があれば制度を紹介します。

同行の森田裕三常務は、「遺贈寄付の関心は高まっているので、協定をご利用いただき、少しでも多くの町民の皆さまのお力になれば」と話されました。

8月  
3日

## 100歳おめでとございます！



100歳を迎えられた杉岡浩策さん(北一色)のもとを町長が訪れ、バラや果物などお祝いの品を贈りました。杉岡さんは、兄弟皆さんがご長寿で、100歳を迎えたのは杉岡さんで2人目だそうです。若い頃から学ぶことがお好きで、以前は俳句、現在は歴史小説を読んだり漢字プリントを解いたりして過ごされています。

町長が「これからもお元気で、長生きしてくださいね」と話すと「ありがとうございます」と穏やかな笑顔で答えられました。